



4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
Ⅰ 真実かどうか。Ⅱ みんなに公平か。Ⅲ 好意と友情を深めるか。Ⅳ みんなのためになるかどうか。

持続可能なインパクトを生み出そう

CREATE LASTING IMPACT

オンラインカ・ハキーム・ババロラ

N o 2 7 3 6

2 0 2 6 年 1 0 月 2 6 日

第 3 1 6 3 回例会

10月26日のお知らせ

◆ R. S. 「 手に手つないで 」

◆ 卓 話 「 物流の 2024 年問題とその後 」
松田 佳紀 君
(担当会員 鴨谷 清三 君)

◆ 戦略委員会開催

日時：10/26(月) 例会前 11:30～

場所：大阪ステーションホテル 29 階 時計前集合後
駅長室に於いて

議題：クラブ運営について

※委員の方はご出席ください。

◆ 70 周年記念特別部会開催

日時：10/26(月) 例会後 13:40～14:40

場所：7 階 PRIVATE ROOM A

部会員の方はご出席ください。

※メイクアップ対象行事です。

◆ 児童養護施設「海の子学園」児童バス遠足

日 時：11/7(土) 11:30～17:00 頃 ※雨天決行

場 所：ニジゲンノモリ(兵庫県淡路市)

参加者：海の子学園(児童約 30 名、指導員 15 名)※予定

当日のスケジュール：

11:30 現地集合

12:30 海の子学園の児童がバスで現地到着、
班ごとに顔合わせ

公園内のレストランにて昼食(1 時間程度)

13:30 班に分かれてアトラクション入場
(3.5 時間程度)

17:00 終了、バスで帰路につく児童を見送って
解散

※メイクアップ対象行事です。

※次週 11 月 2 日(月)は休会です。

11月9日のお知らせ

会場：7 階 THE BALLROOM East Half

◆ R. S. 「 奉仕の理想 」

◆ 卓 話 「 ローターリー財団月間にちなんで 」
ロータリー財団委員長 大和田 雅江 君

10月のロータリーレートは1ドル=157円です

10月は地域社会の経済発展月間・
米山月間です

◆ 第2回メンバーシップ・デベロップメント・コミッティ
(MDC) 定例会開催

日時：11/9(月) 例会前 11:30～12:15

場所：7階 UMEDA South

内容：勧誘候補者リストの確認と例会出席率の低い方へのフォロー等 今後の方針について

※メンバーはご出席ください。

※メイクアップ対象行事です。

◆ 11月度定例理事会開催

日時：11/9(月) 例会後 13:40～14:40

場所：7階 PRIVATE ROOM A

※理事・役員の方はご出席ください。

※メイクアップ対象行事です。

10月19日の報告

◆ 前例会 (10月19日) の来客者	5名
うち国内来客者	3名
国内ゲスト	2名

◆ 前例会 (10月19日) の出席状況	
出席会員数 (内 11名免除会員)	69名
欠席会員	41名
出席規定適用免除会員	21名
会員総数	110名
出席率	69%

◆ 9月14日の例会の出席率 (MUを含む) 79.21%

◆ ニコニコ箱 (10月20日)

- 野球部ガバナー杯 2年ぶりの勝利を祝して。
安部 吉宏 君
- 10/18 世界ポリオデイのイベントが無事に開催され、大阪西RC会員の皆様から多大なるご支援を頂きました。ありがとうございます。 出口 孝良 君
- 野球同好会 ガバナー杯勝利!! 応援して下さいみなさん、ありがとうございました。 藤本 裕介 君
- 野球部の皆様、今期初勝利おめでとうございます。次回もがんばりましょう。 井上 卓也 君
- 野球同好会 初勝利!! 皆さんおつかれ様でした。ついでに本日卓話です。 井上 佳昭 君
- 野球同好会のこれからの勝利を願って!! 次戦は11月7日ダブルヘッダーです。次も勝利目指して頑張りましょう。 木山 博之 君

- 誕生日祝 根本 竜司 君
- ニコニコへ 丹生 昭教 君
- 今年もあと2ヶ月半。皆さま、インフルエンザが流行っています。身体にご自愛を! 大和田 雅江 君
- 逆指名飲み会では、大富会員・清水会員ありがとうございました。また根本会長・明石幹事はじめメンバーのみなさま、大変お世話になり ありがとうございます。 齋藤 浩二郎 君
- 結婚23年目の結婚記念日です。何とかここまで来ました。 寺田 幸司 君
- ニコニコ協力 上宮 マリ 君
- 今週25日は「化学の日」。畝合先生ら日本のノーベル化学賞受賞者10人で世界第5位にニコニコ。
由良 秀明 君

ニコニコ箱 (10月19日分)

クラブ・ニュース

◆ 関西4地区共同「米山チャリティー音楽祭」のご案内

このたび国際ロータリー第2640・2650・2660・2680

地区の米山学友会では、4地区共同で「米山チャリティー音楽祭」を開催する運びとなりました。

本音楽祭は、米山学友が今度は自ら「支える側」となり、社会への恩返しを実践することを目的としております。「支えられた私たちから、支える私たちへ」

この想いのもと、ロータリー関係者も出演し、音楽を通じて皆様との交流を深めます。

また、必要経費を差し引いた収益の全額を、熊本地震および千葉豪雨の被災地にある小学校や子ども関連施設へ寄付する予定です。

日時：11/29(日) 18:30～20:30(受付 18:00～)

会場：大阪市天王寺区民センター

(大阪メトロ谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘駅」最寄り)

主催：国際ロータリー第2640・2650・2660・2680地区
米山学友会

入場料：2,000円/名(自由席)

ご興味のある方は、事務局までお問合せください。

◆ クールビズ適用期間終了のお知らせ

大阪府「関西夏のエコスタイル」10月終了に伴い、当クラブのクールビズスタイル適用期間も今月で終了となります。

◆ 第2回クラブ・フォーラム開催報告

日 時：8/17(月)例会後 13:40～14:40

場 所：7階 UMEDA North

議 題：社会奉仕について

出席者：相崎、明石、出口、林、井上(貴)、木山、
松井、森川、村上、永田、根本、西本、寺田、
友田、鳥居、土保、八木

計 17 名(敬称略)

森川規定情報・会員研修委員長：司会進行

根本会長：開会点鐘

根本会長：今日のフォーラムは社会奉仕ですが、やっぱり入会3年目までの方にもっと来てほしいなと思います。声をかけることが1番大事で、特に年次の長い方はお声がけご協力よろしくお願いします。

森川規定情報・会員研修委員長：第2回クラブフォーラムを開催致します。先日のクラブ奉仕のフォーラムで、良いクラブ運営をしていく為の色んなご意見を頂戴しました。本日は社会奉仕です。今の大阪西 RC の社会奉仕活動の取組みを聞いて頂き、今後の社会奉仕活動について意見交換させて頂きたいと思っています。この場で正解を出す事なく、大阪西 RC が、何かできるかという可能性を皆様とお話したいと思います。

八木社会奉仕委員長：複数年、子供の健康と貧困という同じテーマで社会奉仕活動を行っています。特に環境的な面も含めた色々な課題を抱えているお子さんに対する何かしらの貢献をしていくという奉仕活動が中心に行われてきていて、今年度も同様の方針に従って活動を計画しております。今年度の活動計画は大きく4つあります。まず1つが、家庭環境が難しく、児童心理治療施設(児童院)で集団生活をしながら学校にもそこから通っているお子さんたちと一緒にボーリングをする企画を今週の土曜日に西南 RC と共同で実施します。今年初めて行う行事です。2番目が子ども食堂縁日で、昨年からスタートした行事です。RAC メンバーと縁がある八尾のお寺でやっている子ども食堂に来る子たちに非日常のお祭りを経験してもらう縁日を、昨年に引き続き本年度も10月3日に開催予定です。3番目が昨年度から実施している能登支援の第2弾で、昨年は大阪リバーサイド RC と、地震と豪雨災害で園児バスを失った幼稚園にバスを寄贈しました。今年は小学生の女子ミニバスケットボールチームを大阪に招き、試合や交流をするプロジェクトを10月24、25日に予定しています。4番目が海の子学園のお子さんと一緒に遠足に行く企画で、かなり長い間続いている継続事業です。今のところ11月7日の予定です。物を

送るだけではなく、なるべく一緒に活動できる行事を多くやりたいと思い、今年度は全て実際お子さんたちと触れ合う機会を設けたいなと思っています。今日は入会3年未満の方が非常に少ないですが、何か奉仕活動に参加して頂くには社会奉仕活動は気軽に参加しやすいものもありますので、是非一度ご参加頂きたいなと思っており、個別の声かけをしていきたいです。今年度は下期にロータリーデーや70周年など大型の行事がありますので、上期に行事予定を組んでいます。70周年の記念奉仕事業も70周年の委員会で検討が進んでおり、連携を計りつつやっているところです

森川規定情報・会員研修委員長：皆さん、結構子供中心の社会奉仕が多いと感じられたと思います。まず子ども食堂は、家庭の中で食事ができない子供たちへの支援をしているところに我々は縁日で支援をする。海の子学園は訳あってご両親から離れて暮らしている子供たちと遊びに行く。子供向けの奉仕を今大阪西 RC では沢山やっていますが、他にも何か困り事がないか、こういう活動もいいんじゃないか、こういう奉仕活動もどうかというのを話し合うのがこのクラブフォーラムだと思いますので、皆さん一言ずつご意見を頂戴したいなと思っております。皆様の会社、ご家族、社会の中で、奉仕活動の一環として何かできる事があるんじゃないかというご意見を頂きたいと思います。

林直前会長：新しい奉仕活動のアイデアがなかなか出ず困っていたので、良いアイデアが出たら非常に嬉しいです。ロータリーには『母子の健康』や『水と衛生』など6テーマがあり、その中から貢献できるテーマが何かあればいいかなと思っています。自分の業界だとDVから避難している人たちとかそういうのは一つあるかもしれないと思います。

土保会員：12月で3年になります。私の仕事は、初めて見たとか職業の認知をされてないとか同じ仕事のやつ見たことないとか言われます。実際私の業界は人手不足で、募集を出してもなかなか引つかからず、若者も入ってくる人もほとんどいませんし、珍しい仕事なので、キッザニアや職業体験のような機会に僕らの仕事を知ってもらって100人に1人ぐらいでもこの仕事面白いと思ってくれる人がいたら良いなと思います。

鳥居会員：社会奉仕活動は結構長い間携わっていて委員長もしました。社会奉仕事業は仕事の中では接する機会が本当になくて、ロータリーで初めて奉仕活動に参加しましたし、色々な現場を直接見て実際に感じて、特に子供の反応が自分に与えるインパクトがもの凄く大きくて、考え方に刺激をもらえて、凄く感じる場所があります。僕は47歳頃 RC に入りましたが、

そこから人生が変わるような出来事はなかなかなく、凄く良い機会を与えてもらえているので、是非皆さん、特に3年未満の方には参加して実際の反応を見て感じる機会を増やして頂きたいと思います。自分で感じないと多分伝わらないので、参加してもらえように私も動いていこうと思います。

村上会員：私も社会奉仕に随分と関わりを持ってきました。ロータリーは親睦と奉仕が目的です。その中で非常に大きいのが奉仕で、芯になっているのは社会奉仕であり職業奉仕です。社会奉仕は基本的には寄付、お金を給付する奉仕が非常に多いです。それに対して、自分たちが汗をかきながらお手伝いをして労力を提供する、労力を寄付するという行為がロータリーにおける社会奉仕活動だなというもっています。ヤングケアラーとお話した事ありますか。こういう子供と1度話すだけでどれだけ得るものが多いか、世の中や日本を考えるきっかけになります。施設に入っている子供たちと遠足に行って、一緒に遊ぶ時の子供たちの顔色が変わる瞬間を見逃したら値打ちがないんです。最初は緊張して返事もろくにできないけれども、一緒に遊んでいるとゴロっと変わって、そこから和気あいあいと話ができる。彼ら彼女らは何を求めているかそこで考えたら、この社会奉仕活動がなぜ必要なのかがよく分かったように思います。そういう事を認識できる機会をロータリーが与えてくれていると思います。なかなか仕事の中でそれを認識するのは難しい。せっきくの機会だと思いますので、是非とも皆さん参加を頂きたい。土曜日の午前中1回清掃活動をするだけでも世の中に対する物の見方はゴロっと変わります。世の中に対して自分は何をすべきなのか、こういう事がどういう役立ちになっているかを考えるきっかけになると思いますので、是非ご参加頂きたいと思います。

寺田会員：社会奉仕活動に色々参加して、ロータリーの社会奉仕も職業奉仕も国際奉仕も基本的に奉仕の気持ちとまずロータリアンが身につける為に行うと認識しています。特に社会奉仕はなかなか普段できない経験ができて、人に対して何かをしてあげたいなという気持ちも出てきて凄く良いなと思います。時間がある時は積極的に参加された方がいいですし、私もしていきたいと思いますが、やっている人が大体同じなので、違う人も混ざってやれるようになってきたらもっと良いのかなと日々思っていたところです。

相崎会員：ロータリーに入って24年目です。昔の大阪西 RC はお金は出すけど体は動かさないというような奉仕活動が非常に多かったのが特徴でしたが、コロナ以降はできるだけ体を使う参加型の奉仕事業に変わ

ってきたのかなと思っています。ただ、継続事業は3～5年が目安という中でそれ以上継続する事に不思議なルールがあります。同じところだけに寄付やお手伝いをするのはあまり良くない、幅広くという意味合いでそういう流れになっているとは思いますが、去年までキッザニアなど非常に良い事業を続けていました。ただ少し気になるのが、お世話している方々が、どこかの親切なおっちゃんが何かやってくれているよねとしか感じていなくて、ロータリー活動としてやってるんだというインパクトがあまりないような気がします。対外的なパフォーマンスではないのですが、今後はやっぱり我々がロータリーを通じてやっているという印象、認知度が高まるような形がいいのかなと思います。今年は特に70周年ですから、大阪西 RC としての独自性やインパクトのある、みんなが参加できる奉仕活動ができたと思います。70周年記念事業も皆様のご協力の中で活動ができたかなと思います。

木山会員：約5年間ぐらい奉仕事業にも参加していますが、とりあえず自分で感じる事が一番大切なかなと思っています。日本に住んでいる海外の方と地域住民との相互理解が足りない事で摩擦が生まれたり、そこが問題となって排除の方向に感情的に向いてしまう事が実際に起こっています。私が住んでいる高石の小学校にも海外のお子さんがいて、日本語が喋れない子は学級や友達に馴染めず癪癪を起こす、その子がいる事で学級崩壊が起こってしまったり色んな問題があるんですが、日本の習慣、日本ならではの慣習を順応性のある子供から広げていって、色んな文化に触れる交流を作ってあげる事で、子供の安心、心の安らぎ、日本っていいところやなという思いが親に波及して、日本に対する理解がない親にも子供視点で伝わって、社会に対する理解がちょっと深まったりする。そういった海外の子たちを集めて日本の文化なり習慣なり色んな事を教えて、何かできたらいいなというのが漠然とした感覚でございます。

友田会員：前任の松坂氏の関係でフェアロードと接する機会が何回かありました。12月にもフェアロードの事業を予定していますが、向こうの理事長と打合せをしようとしたら『今恵まれない子供たちの家庭を訪問している。電気代を払う余裕がない中高生が冷房を使わずに家にいて大丈夫か、お盆の間も含めて夏場は一軒一軒家を回るので余裕がありません』と。そういう事をされている方がいらっしゃる事にちょっとショックを受けました。職業奉仕になるかもしれませんが、社会に出ることを嫌がっている中高生に対して、どういう職業観をちょっとでも感じてもらえるかと考

えると非常に難しいなと思っています。AI とかゲームには非常に興味を持ってもそういうソフトを作る仕事につけない子たちに、AI 化が進んでいく社会の中で少しでも働いてみようかなという気持ちを与えられるかというのは非常に難しいなと思っています。そういう社会との接点を少しでも感じてもらえるような事ができればいいなと思って12月の準備を進めています。

西本会員：入会3年目になります。少しずつですが参加して、去年もキッザニアに参加して充実して非常に面白かったしやりがいもありました。Learning for All という貧困家庭の居場所作りをしている社会福祉団体があって、学生が勉強を教えているんですが、私はそのお手伝いに行ったりしています。貧困家庭の子は小さい時から成功体験が全然ない。勉強を教えるのも、宿題ちょっと見るという話ではなく、成功体験を出すために、その子に合う問題を作って『ようできたね』と。成功体験を持たないと、今まで褒められた事もない子は大きくなっても結局は変な道にそれてしまう。成功体験をどう出すか、子供の時に居場所を作って、東大や京大の学生が1人1人の参考書を作ってやっているというところ。それぐらいシステマチックにやらないと社会課題の解決には繋がらないと思います。そういう意味で我々も、しっかりやっておられるところに協力するやり方が、本当に社会奉仕としての課題の解決に繋がるんじゃないかなという気がしています。ただ一方でキッザニアの活動なども非常に意味があることだと思いますし、ロータリーの会員にとってやりがいのある社会奉仕も必要だとは思いますが、そこはうまく分けながら考えて、一方は本当に社会課題の解決に繋がってやれるところへの焦点をもって活動する。資金提供も非常に意味のある十分な社会奉仕だと思います。一方で自分のやりがい、キッザニアに行ったらあんな良かったなと思う事も必要だと思います。

松井会員：今回色々お話を聞いて、自分も入会させて頂いたからには積極的に参加させて頂きたいと思っています。私はホテルで勤務しておりますが、廃棄ロスが結構問題になっています。賞味期限がある商品は7日間ぐらいの猶予がある時に下げて捨てています。訪問のお話がありましたが、手土産として我々が提供して持って行って頂くとかそういったご提案、ご協力はできるのかなと思います。ホテルを利用された事のある困窮世帯の方はいらっしゃるのかなとお話を聞いていて思ひまして、サービススタッフを会員と一緒にやって、料理は専門のスタッフが作るという体験会にご招待するという事もさせて頂けるかなと思いました。ホテルの仕事や料理やマナーを知ってもらいたい

うのもお手伝いできるのかなと思います。

永田会員：私も今年3年目です。参加して、本当に子供さんが凄く楽しそうにしているのを見て、我々も勉強になるのかなと思います。私も口に入れるものを製造販売している会社ですので、やっぱり美味しいものを食べてもらうとか、食事は貧困家庭のお子さんに本当に喜んでもらえる事なのかなと思います。子ども食堂は運営に非常に困ってるところも沢山あると聞いていて、そういうところに何か協力ができないのかなと思ってたりしています。私が関わっている大阪のお好み焼きやたこ焼きの組合が、毎年クリスマスシーズンにある施設を訪問して、材料や機材を持ち込んで、お子さんたちにお好み焼きやたこ焼きを振る舞っています。そういった事をずっとやられていて非常に喜ばれている。家族と一緒に楽しんだりする事を知らない子供たちに、そういう事もできたら良いのかなと。子供たちに我々としてできる事があればなと思っています。

出口会員：入会6年目です。色んな活動に行けば凄く自分の為になりますし勉強になりますし、とても良いと思います。奉仕活動を会員増強と一緒に考えたりする事もあり、素晴らしい奉仕活動を大阪西 RC はしていてロータリーの中では凄く有名ですが、ロータリー以外のところでもうちちょっとアピールできたらなと。それが入会のきっかけになったりする事もあると思うので、そっちの方もやっていきたいなと思っています。

井上(貴)副幹事：今年の9月で3年になります。前年度と前々年度、社会奉仕委員で色んな活動に参加しました。子供相手の活動が多い、言われてみればなるほどなと思ったんですが、どうしたらいいのかとなると、年齢でいったら成人とか高齢者という話になりますし、切り口を変えたら貧困とか身体障害とか精神障害という話になります。精神障害の方や社会に不適應になった方がもの凄く増えていてまさに社会課題なので、そういう事を解決できるかどうかに関がってくるんですが、実際に接する活動をしようと思うとやっぱりそれなりにスキルがいるんじゃないかと思っています。変な接し方をしてしまうと逆効果を与えかねない、逆にきちんとしたスキルを持って接すると正しい方向に向かうお手伝いもできるんじゃないかなと思います。接する側もある程度、どういう形で接したらこの人が良い方に向いてくれるのかを学ぶ事も必要じゃないかなと。それができれば長期的に色んな事で社会に役立つ事もできますし、色んなところから『大阪西のロータリアンにぜひ一度来てほしい』みたいな声もかかるぐらいまでなれたら非常に素晴らしいなと思います。

森川規定情報・会員研修委員長：皆さん本当に貴重

なご意見ありがとうございます。方向性を決めるのは非常に難しいところではありますが、大阪西 RC とし
てこれからどんな社会奉仕活動をしていくかという
ところで皆様のご意見を今日はお聞きしました。奉仕活
動に全員参加する、ロータリーというブランド力を活
動を通じて出していく、社会との接点そして奉仕する
側される側の距離感、システムチックに奉仕をちゃん
としていかないと社会インフラとして本当に奉仕活動
が生きているのか、活動する以上何か成長する1つの
喜びもあっていいのかなというようなご意見が、今日
多数出たと思います。本当に貴重なご意見としてしっ
かり八木委員長にメモして頂いて、また共有させて頂
きたいと思います。この奉仕活動がロータリーの主軸
でもあると思いますし、この活動を通じて皆様とより
一層親睦を図って参りたいと思っておりますので、こ
れからも皆様どうぞよろしくお願いいたします。

根本会長：今年、お互いを知ろうという事で、ベテラ
ンと3年未満の方との飲み会とか、そこでお互いを知
る事をしています。次のステップは、声をかけ合い参
加しようという事をどうやってやったら良いか。アイ
デアですが、新入会員25名を5人5チームに分け
て、社会奉仕委員会から1人ずつ担当をつけて、奉仕
活動について3ヶ月前くらいにマンツーマンでスケジ
ュールも意味も説明して来て頂くようになると、参加
者が増えて、体験してそれがロータリーモーメントに
なって、大阪西 RC が活性化する事になるんじゃない
かと思うので、一度検討頂いたらと思います。

明石幹事：皆様、お疲れ様でした。個別に3年未満の
方にお声がけしながら参加してもらえようようにしてい
ければなと思いますので、次回以降またご参加よろし
くお願い致します。

根本会長：閉会点鐘

◆ 11月度のスケジュール

- 11/2(月) 休会 (祝日週間休日)
- 9(月) 第2回 MDC 定例会
例会
定例理事会
- 13(金) <IM 第5組会長・幹事会>
- 16(月) ロータリーデー実行委員会
例会
第2回クラブアセンブリー
- 23(月) 休会 (勤労感謝の日)
- 25(水) 大阪リバーサイド RC 合同懇親会
(ゴルフコンペ)
- 30(月) 例会
70周年特別部会

♪本日のロータリーソング♪

「手に手つないで」

手に手つないで つくる友の輪
輪に輪つないで つくる友垣
手に手 輪に輪 ひろがれまわれ
一つ心に おゝロータリアン
おゝロータリアン

「紅葉」

秋の夕日に照る山もみじ
濃いも薄いも数ある中に
松をいろどる楓や蔦は
山のふもとの裾模様